

「軽米町体育協会の取り組み」

軽米町体育協会は、15 種目の競技団体で構成され、競技スポーツの普及発展と生涯スポーツの振興を目的に、行政と協力し、様々なスポーツ事業を展開しています。

当協会の主な取り組みを紹介させていただきます。

軽米町総合体育大会

町民の総参加による生涯スポーツの振興、地域コミュニティ形成を図るため、年間を通じた地区対抗戦を実施しています。町内の 16 地区が参加し、バレーボール、ゲートボール、卓球、パークゴルフ、軟式野球、グラウンドゴルフ、町民体育祭の全 7 種目で競い合います。種目ごとの成績は得点化され、1 年間を通じた総合順位を決定します。最後を飾る町民体育祭は、二人三脚や玉入れ、リレーなどの競技種目のほか、園児や中学生によるアトラクション、子ども会対抗競技などが行われ、幅広い世代が参加する一大スポーツイベントとなっています。



子供から大人まで熱戦を繰り広げる卓球大会

芝桜スポーツフェスティバル

当町のハートフル・スポーツランドには 5 月中旬から 6 月上旬にかけて、約 64,000 本の芝桜が開花し、見ごろを迎えます。その開花時期に合わせ、スポーツを通じた交流を図るため、「芝桜スポーツフェスティバル」を開催しています。本事業では、各競技団体が主管となり、様々なスポーツ大会を実施。今年度は、

全 8 種目 10 大会を開催し、町内外から延べ 1200 人が参加するなど、交流人口の増加に寄与しています。



満開の芝桜の中でスポーツを楽しんでいます

軽米町ちびっ子健康マラソン大会

二戸管内の小学生を対象に「軽米町ちびっ子健康マラソン大会」を毎年 7 月中旬、ハートフル・スポーツランドで開催しています。今年度は 450 名の参加者が入賞や完走など、自分の目標達成を目指し、最後まで元気に走り切りました。参加者の中には 1 年生から 6 年間、欠かさず参加する熱心な子どもおり、大会では上位入賞者のほか、6 年間出場者も表彰しています。今年度で 26 回目を数え、過去の参加者からは優秀なランナーや指導者を輩出してきた本大会。子どもたちに走る楽しさを知ってもらいきっかけづくりのため、これからも続けていきたい大会です。



自己ベストを目指して走り出す子どもたち